

横浜市港南地区センター 指定管理者事業計画書			
提出年月日 平成 25 年 1 月 3 1 日			
団体名	一般社団法人こうなん区民利用施設協会		
代表者名	会長 高森 政雄	設立年月日	平成 24 年 4 月 3 日
団体所在地	横浜市港南区港南 6-2-3 桜道コミュニティハウス内		
電話番号	045-847-5211	FAX 番号	045-847-5262
現在運営している施設名	所在地	運営開始年月日	
横浜市港南地区センター	港南区日野 1-2-31	昭和 55 年 3 月 25 日	
横浜市東永谷地区センター	港南区東永谷 1-1-12	平成 9 年 6 月 8 日	
横浜市野庭地区センター	港南区野庭町 612	平成 14 年 2 月 9 日	
横浜市桜道コミュニティハウス	港南区港南 6-2-3	平成 12 年 4 月 28 日	
横浜市日野南コミュニティハウス	港南区日野南 6-14-1	平成 22 年 11 月 1 日	
横浜市下野庭スポーツ会館	港南区野庭町 136-4	昭和 54 年 9 月 22 日	
野庭すずかけコミュニティハウス	港南区野庭町 346-2	平成 2 年 4 月 25 日	
上永谷コミュニティハウス	港南区上永谷 4-12-14	平成 3 年 4 月 27 日	
日限山コミュニティハウス	港南区日限山 2-16-1	平成 4 年 4 月 18 日	
港南台コミュニティハウス	港南区港南台 2-14-1	平成 10 年 4 月 25 日	

1 一般社団法人こうなん区民利用施設協会に関すること

(ア)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の経営方針について

(イ)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

(ア)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の経営方針について

一般社団法人こうなん区民利用施設協会(以下「当協会」という。)は、前身の『港南区区民利用施設協会』(以下「旧団体」という。)から事業を継承しましたが、旧団体期間を含め地区センター3館、コミュニティハウス6館及びスポーツ会館の合計10施設の運営・管理業務を行い、健全な経営基盤の確立と着実な実績をあげています。

当協会は、

「つどい、ふれあい、にぎわう」

「地域とともに育ち、育てあう」

をモットーに、長年積み重ねた運営のノウハウ及び地域との連携・信頼関係を生かして、地域住民が身近な場所で、個人利用やさまざまなグループによる活動を、円滑に行うことができるようにします。これにより住民同士の交流が図られ、地域コミュニティが充実されることを目指して、引き続き地域に密着した経営に努めます。

運営については、当協会が長期に安定して運営してきた実績を元に、「経営」の視点をもって、これらの施設及び協会事務局がもつ人的、物的資源を連携して活用します。それとともに、各施設の運営については、地域及び利用内容等の特性を尊重し、基本的な共通事項については、可能な限り統一することにより、利用の利便性・公平性の保持を図るとともに、この中で「お客様へのサービス提供」との理念を徹底し、より良い運営に努めていきます。また、運営・管理業務を効率的に行うために、会計経理、労務管理を協会事務局が、一元的に行うことによるスケールメリットを生かすとともに、弾力的な運用を図り、収入の増加及び管理費の節減等に努めます。

(イ)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

当協会は、旧団体が平成7年4月に区民利用施設の管理運営業務を開始し、これを継承して本年4月1日より、次の10館の運営管理を事務局含めて93人で行ってまいります。この間、旧団体が地域に密着した運営を行い、利用の拡大とサービスの向上に努めており、地域からも高い評価を得ています。

また、自主事業についても、利用者のニーズ、自主性を取り入れた講座等を実施し、平成23年度の利用実績は433,114人(平成22年度472,336人)となっており、概況は次のとおりです。

施設名	来館者数(人)	自主事業数	左欄の参加延べ人数(人)
港南地区センター	94,197	28	5,673
東永谷地区センター	101,743	29	4,167
野庭地区センター	87,536	27	3,201
桜道コミュニティハウス	35,794	14	1,643
日野南コミュニティハウス	25,113	13	988
下野庭スポーツ会館	12,869	11	357
野庭すずかけコミュニティハウス	17,054	13	857
上永谷コミュニティハウス	15,582	18	1,097
日限山コミュニティハウス	19,088	11	1,082
港南台コミュニティハウス	24,138	18	1,962
合同事業		1	40
港南区内9施設合同事業		1	294
合計	433,114	184	21,361

(ウ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会の考える情報提供及び情報公開について

情報提供の充実は、

- 1 利用者の増加
 - 2 利用者の情報入手機会の拡大
 - 3 利用者への興味の触発、動機づけ
- のために必要であり、そのために次のことを行う。
- ① 地区センターホームページの活用
 - ② 施設案内パンフレットによる概要、利用方法等のPR
 - ③ 『地区センターだより』の発行
 - ④ 自主事業内容、事業ごとの周知、募集
 - ⑤ 広報こうなん区版の活用
 - ⑥ 港南区ホームページの活用
 - ⑦ 区民活動支援センターでの情報提供
 - ⑧ 他の地区センターやコミュニティハウスでのポスター、チラシの配布、自治会町内会回覧の活用及び掲示版への掲示のお願い
 - ⑨ ケーブルテレビ・ミニコミ紙を媒体として利用、放映・掲載
 - ⑩ 館内にPRコーナーを設置し、館の情報、グループ活動情報の提供等に活用

情報公開は、

施設管理運営の透明性の確保により、利用者の信頼獲得のために必要であり、そのために次の情報を公開する。

- ① 経営方針
- ② 個人情報取扱方法
- ③ 利用要綱
- ④ 苦情・事故の対応方法
- ⑤ 事業計画書・報告書
- ⑥ センター委員会の結果報告
- ⑦ 利用者アンケートの結果報告
- ⑧ 利用者会議の結果報告
- ⑨ 第三者評価の結果報告
- ⑩ その他

以上により、さらなる施設利用者の拡大に向け情報提供、公開の強化、充実に努めます。

事業計画書様式2-(3)

2 港南地区センターの管理運営に対する基本理念に関すること

(ア) 港南地区センターの管理運営を希望する理由について

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会における地区センター管理運営の位置づけについて

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考えかた

(ア) 港南地区センターの管理運営を希望する理由について

当協会は、3館の地区センターを含む10施設を運営管理してきた実績を有し、それらの物的、人的資源を連携して活用することにより、単一施設の枠を超えて役割の向上を図っています。

今後とも港南地区センターを含む複数施設を運営することにより、それぞれの施設の特性を尊重しつつ、蓄積されたノウハウとネットワーク等を生し、事業面でも相乗効果を発揮することで、お客様に対してさらなる良好なサービスの提供と、地域課題の解決に向けた支援ができるものと考えています。

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会における地区センター管理運営の位置づけについて

当協会は、区民利用施設の管理運営に際して、地域特性を生かし、地域と協働して地域コミュニティの醸成の支援を積極的に行うことを目的に活動してきました。

こうした目標とこれまでの実績をさらに進展させ、港南地区センターが、これからも地域活動の拠点としてふさわしい施設となるよう管理運営を行い、地域に貢献してまいります。

また、港南地区センターは、当協会の運営上の中核的施設であり、複数施設が協力、競い合うことで事業効果をより広範にかつ効果的に展開することが可能となると考えています。

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考えかた

港南区は、市の南部に位置し、面積は約20平方キロメートル(市全体の約4.6パーセント)で、山地や丘陵地のほか、大岡川、平戸永谷川にはぐくまれた平坦な土地も形成しています。大規模な宅地開発や上大岡駅、港南台駅周辺を中心に市街化が急速に進み、交通幹線の発達とともに、成熟した住宅都市、生活文化都市として発展してきています。

平成24年7月に行った横浜市市民意識調査では、災害対策、防犯対策、高齢者福祉が上位の要望となっています。一方、住民同士が交流する機会が年々減少している傾向が続いており、地域での防犯、防災などが、弱まっていることが、地域住民の心配ごとや困りごとになっています。

地区センターは、地域の多様な個人やグループが、各人のライフステージにおいて、生き生きと暮らすための健康づくりをはじめ、学習、文化、芸術、レクリエーション、スポーツなどのへの欲求実現のために、身近な場所で気軽に活用することにより、満足と成長の場を提供するものとして、地域コミュニティの充実に貢献しています。

これらのことから、地区センターの運営にあたっては、地域コミュニティや、ふるさと意識のさらなる充実、地域課題の解決に向けて活動等の場と機会を提供し、当協会が運営する各施設間の連携により地区センターの機能強化及びサービスの向上に努めています。

事業計画書様式2-(4)

3 港南地区センターの管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

(ウ) 他施設や併設施設との連携について

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

港南地区センターは、市内でも有数の商業地域である上大岡地区に隣接し、港南区の行政機関が置かれているエリアにあります。この地区は、古くからの住宅地域にあり、近年、マンションが増え、新住民も増えています。また、当地区センターに隣接してスポーツセンターが設置されており、センターまつり、スポーツレクリエーションフェスティバルなど共同事業を展開することで相互に事業効果を高めています。さらに、近年の高齢化等から改めてふるさと意識への回帰が見られ、新たな交流機会の場が求められています。利用主体は、行政からの委託団体など公共系の割合が高く、スポーツ系、文化系で650を超えるグループが団体利用しています。

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

ニーズ及び意見・要望については、受付での予約・相談の際のほか、①センター委員会 ②利用者会議 ③自主事業参加者 ④近隣地区に居住するスタッフから収集しています。

また、年一回の協会一斉アンケートを行うとともに『お客様の声』の活用などを運営に反映していきます。前年度は、『仲間同士の触れ合い』や『生涯にわたる趣味』を持つための講座として、「楽しいマジック入門」「いちから始める囲碁講座」「はじめてのオカリナ」などを企画したところ、参加者が多く、事業終了後も発展グループが立ち上がり、生き生きと活動する姿が見られました。『何かをしたい』を求めている人たちが増えています。そこで、今年度も、中高年の社会参加や異世代交流、趣味・教養、ニーズ等を勘案した講座を企画するとともに、地域の街おこしや、地域の活性化につながる事業を、区や地域と連携して、引き続き計画してまいります。

来館者が実施を希望する自主事業を随時記入できるよう、館内にアンケート用紙を置き、多くのニーズを把握し、館の運営に反映していきます。

(ウ) 他施設や行政関係機関との連携について

事業を運営するにあたり、他の地区センターやコミュニティハウスと必要な物品を貸し借りするのみではなく、共同で購入し、連携した自主事業を企画していきます。

特に近隣する桜道コミュニティハウス、港南スポーツセンター、地域子育て支援拠点『はっち』や区役所・区民活動支援センターとのイベントの共同化、自主事業での連携に取り組んでいきます。更に利用者ニーズを的確に捉えた事業の企画実施を行ってきたいと考えています。

また、他の地区センターやコミュニティハウスとともに、行政関係機関が主催する各種事業に積極的に参加し、各種情報の発信基地としての役割を担い、活力ある地域コミュニティの醸成を目指します。

行政との連携として、港南区役所保健センターで行っている区民へのサービス『八手駆除機器』の貸し出しを地域の方の利便性のため地区センター窓口で行っていくほか、地域の賑わいとなる「センターまつり」を近隣2施設と合同開催し、集客の増を図るなど、近隣施設との連携を強化し、地域コミュニティの醸成に寄与してまいります。

事業計画書様式2-(5)

4 港南地区センターでのサービスの提供に対する考え方

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

区民が気楽に利用する施設として、幼児から高齢者まで誰でもが気持ちよく利用できるよう公平・公正な運営のもとに、親切で明るくさわやかな対応を心掛け、可能な限り弾力的な運用、サービス向上を図ります。利用者の皆様に喜んでいただき、気持ちよく利用していただくために、館内外の清潔さ、環境の整備(四季の花を咲かせる)、破損個所の早期発見修理などを常に心がけます。

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

利用者相互で気持ちよく利用していただくために、事前のセットアップに努めるとともに、予約方法、弾力的利用などのサービスに努めます。

利用方法
<ul style="list-style-type: none"> ① 利用者相互に支障がない場合の2分割利用(和室)ができる。 ② 和室に座椅子を常備している。 ③ ロビーや各部屋で軽飲食が可能である。 (レクホール・プレイルーム・図書室を除く) ④ 稼働率の少ない部屋は、利用回数の制限の解除の拡大。 ⑤ 飲料水自動販売機を各階に設置。 ⑥ パソコン利用団体のためのインターネット環境の整備。
予約申込
<ul style="list-style-type: none"> ① 予約開始日を2か月前(夜間6ヶ月前)とする。 2か月前(夜間6ヶ月前)の当該日の予約申し込みにあたっては、申込者が多数来館するので、受付表・番号札・抽選等で公平を期し、申し込みやすいよう工夫。 ② 電話予約は、改めて本予約に来館されることを条件に受け入れる。
予約情報(空き室情報)
<ul style="list-style-type: none"> ① 受付カウンター付近の案内板で、状況が確認できるようになっている。 ② 横浜市HPの施設ガイド・地区センター情報を随時更新し、インターネット利用者の利便性を図っている。

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

活動の場を必要とする個人・団体のニーズには、①利用可能施設の概要、料金など ②事業メニュー、講座内容、活動グループなど ③講師、指導者紹介などがあり、相談内容に応じて、横浜市、港南区役所(港南区民活動支援センター)、地域ケアプラザ等の情報を可能な限り収集・提供するとともに、専門家の紹介・調整・活動の進め方、グループづくりなどについて、可能な範囲で支援します。

事業計画書様式2-(6)

5 自主事業計画

(ア) 自主事業計画の考え方

(イ) 自主事業の構成

(ア) 自主事業計画の考え方

① 計画の作成

港南区センターの自主事業計画では、企画段階において地域や利用者からのニーズ、意見、要望や事業後のアンケートなどを適切に反映させると同時に、館としても地域に対して発信し、提案することが必要と考えており、自主事業の魅力の向上や地域内の交流と地域力の向上を図ります。

② 自主事業の実施方法

事業実施にあたっては、地域の様々なリーダーを講師・指導者として活用するとともにボランティアを取り入れていくことなどにより、地域に密着した地区センターの事業とします。また、そのことにより参加しやすい受講料とすることを目指します。

さらに、スケールメリットを生かして協会の運営する施設合同事業も実施します。

③ 当館独自の取組

港南区の区政運営方針に掲げる『つながり はぐくむ ふるさと港南』を館の自主事業のテーマのひとつとして捉え、地域に根ざした事業展開を図ります。

(イ) 自主事業の構成

自主事業は、大別して次のような構成で計画・実施します

(1) 親と子を対象に子育てを支援する事業

・自由な遊びやお話の会などを提供することにより、小さな子どもに対しての保育や親子のふれあいなど、子育て支援を実施します。

(2) 子どもの創造性を育む内容の事業

・子どもが自ら取り組むきっかけを与え、自主性や創造性を育みます。

(3) 子どもから高齢者までが一緒に参加し、交流できる事業

・世代間の交流を広げるため、季節の行事を中心に展開します。

(4) 健康維持やハリのある暮らしへのきっかけづくりの事業

・『明るく元気な港南』を目指し、健康面や暮らしの充実に向け実施します。

(5) 地域活性化・ボランティア人材の発掘を目指す事業

・地域住民に『地域のことをもっと知ってもらい、地域を好きになって、よりいっそう住み良い地域となるため自分も役立ちたい』と受講者の自主的な行動に期待をこめた港南区役所との連携事業に取り組みます。

(6) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会10施設合同事業

地区センター(港南、東永谷、野庭)・コミュニティハウス(桜道、日野南、野庭すずかけ、上永谷、日限山、港南台)・下野庭スポーツ会館、「横浜のにぎわいと街づくり」をテーマに実施します。

(7) センターまつりと関連する事業

・港南スポーツセンターや地域子育て支援拠点『はっち』と合同で実施し、各施設の連携を深めます。

◆スポーツ及び子ども対象の事業については、必ず傷害保険に加入します。

また、桜道コミュニティハウスとの連携、調整を強化し、役割分担の見直しによる特色づくりに取り組みます。

6 施設の経営に関する考え方

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

(ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

区民利用施設の設置目的及び当協会に期待されている役割を、的確に遂行するために、利用者の満足度の向上を図る円滑な運営・管理と魅力的な事業内容の提供を目指して、当協会各館及び事務局が一体となって、『経営』の視点を取り入れて総合的に取り組みます。

利用者への直接の対応は、各館が行いますが、複数施設を運営する当協会の優位性を生かして、役割の発揮とサービス向上に努めます。全体の管理運営面では、設備、機器、資材等のハード面及び事業企画、ノウハウ等のソフト面での連携・活用、予算の弾力的執行等を、財務面では、収入増加策及び経費の節減を図って参ります。

さらに、緊急を要する修繕など施設の安全対策の向上と積極的な対応に取り組みます。

また、近年、エコ・温暖化への取組みが広がっていますが、当協会においても、ペットボトルキャップやインクカートリッジの回収については、公共施設の役割と自覚し、今後も積極的に行って参ります。

なお、前年度実施した外部機関による第三者評価の評価結果をもとに、利用者サービスの向上など、施設運営に反映するとともに各館の運営については、地域と連携した運営事業について評価と支援をいただいておりますが、より『わかりやすく、安心して、心地よい』をモットーに改善の努力を続けます。

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

当協会が行っている複数施設の運営は、

- ① スケルメリットを生かした予算の弾力的執行、職員の採用及び配置等、人事労務事務の効率化
- ② 運営面で利用者に分かりやすく公平であるための、統一的ルール等の設定、運用
- ③ 事業の計画及び実施に係る企画力、ノウハウの相互活用、連携による内容の充実
- ④ 資材、設備等の共用物品の共同購入による有効活用
- ⑤ 災害時に利用者の安全を図る等防災対応能力の向上

など効果的・効率的な運営を行う点でメリットを有しており、

- ① 館長等職員の研修の充実と、事務局の総括・調整機能の強化
- ② 年間の業務スケジュールの場面ごとに、館長会議、副館長会議、スタッフ会議を機能的に開催する。

などにより、運営面での調整をはじめ、事業計画上の情報交換、連携、課題、情報の共有・解決策の提示、重要事項の周知徹底等をきめ細かく行います。

収入面では、ニーズを捉えた魅力的事業を企画するなどにより、施設利用率の向上による利用料金収入の増加に努めます。

(ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

現在は市の限度単価を採用し、稼働率については、前年の稼働実績(率)を基に、館のPR強化、サークルの育成、休日・夜間の利用促進などにより、利用率の向上を目指すこととします。

将来、稼働率向上等による、より以上の収入増加があった場合、

- ① 利用者への還元
- ② 稼働率向上を図るための割引料金制の導入などを検討していきます。

7 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

- (ア) 職員の配置及び採用について
- (イ) 職員の研修計画について
- (ウ) 個人情報の保護の措置について

(ア) 職員の配置及び採用について

当協会は、地区センターに次のとおり職員を配置します。

常勤職員(館長1名・副館長2名)		時給職員(スタッフ12名)	
4週8休のローテーション勤務		1週間交替勤務	
早番	8時45分～16時45分	午前(2名)	9時00分～13時00分
遅番	13時15分～21時15分	午後(2名)	13時00分～17時00分
		夜間(1名)	17時00分～21時00分
		作業(1名)	7時30分～10時30分

常勤職員、時給職員の採用については、次の方針により、慎重に選考を行います。

館 長

管理運営の統括責任者として、職員の労務管理、館の経理、緊急時の対応、自主事業の企画・実施、スタッフの研修等各種の職務を職員に指示するため、広い視野で物事に当たり、指導力を兼ね備えた、地域に密着した区民利用施設の運営に意欲・知識・経験のある人材を選考します。

副 館 長

館長不在時には、館長代理としての責務を担い、館長と同様に広い視野で物事に当たり、指導力を兼ね備えた、地域に密着した区民利用施設の運営に意欲のある人材を選考します。

ス タ ッ フ

地域に密着した区民利用施設の役割を理解し、その一員として協調性を兼ね備えた意欲のある人材を地域住民を対象に公募し、慎重に選考します。

(イ) 職員の研修計画について

地区センターの職員として、次に掲げる3点の方針に従って研修を企画実施します。

- ① 利用者ニーズに適切に応え利用者サービスに徹する。
- ② 利用者の安全を十分に配慮し、緊急時の即時対応
- ③ 職員一人一人の能力の向上

(ウ) 個人情報の保護の措置について

当協会は、個人情報は施設利用者の資産であることの意識を徹底し、『個人情報取り扱い10か条』を策定し、個人情報を適切に取り扱うことを全職員に徹底しています。

まず、利用者の個人情報の取得は最小限にとどめ、他利用者の目に触れぬよう、整理・利用・保存の方法を考慮しています。また、書類等作成についても、常に意識を持ち、館長を中心として、職員相互によるダブルチェック態勢を機能させ、不用時の廃棄についても、方法を含め適切に処理するよう指導しています。

事業計画書様式2-(9)

8 緊急時対策について

(ア) 防犯、防災の対応について

(イ) その他、緊急時の対応について

防犯・防災マニュアルを定め、館長をはじめとして全職員に、各種研修等機会を捉えて危機管理意識を徹底します。

(ア) 防犯、防災の対応について

- 防犯の対応について
- ①開館時間内については、職員が常時注意を払って対応し、内容と状況により常備している緊急連絡先一覧により連絡する等、速やかに対応します。具体的ケースについては、下欄の分担表により対応します。
 - ②『緊急通報システム』を導入し、緊急時に民間警備会社が即時対応できる体制とし、利用者及び職員のより一層の安全向上を図ります。
 - ③夜間(閉館中)については、安全管理を円滑に行うため、民間警備会社に機械警備を委託しています。建物及びこれに付帯する物件につき、盗難、不法侵入その他不法行為及び火災、ガス等の発生を警報機器などでキャッチし、巡回中の車両が現場に急行するとともに、警察署・消防署等に連絡が行くようになっています。

- 防火・防災
- ①館長に防火管理者の資格を取得させており、策定した防火計画に基づき対応します。
 - ②消防署の協力を得て、毎年消防・防火避難訓練を実施します。
 - ③設備関係については、法令による保守・点検を実施し、正常に機能する状態を保持します。
 - ④激甚災害発生時には、利用者の安全確保を図るための対応策を充実させるとともに、地域に貢献するため区と連携し、災害時の施設活用等行政の指定避難施設の役割を補充します。

(イ) その他、緊急時の対応について

緊急時には、勤務する職員全員で役割を分担し、利用者安全のために臨機応変に対応します。また、利用者に急病人が出た場合に備えて自動体外式除細動器(AED)を設置するなど、初期対応に生かします。

◎分担表<ローテーション勤務のため最小配置人数(夜間時間帯を除く)が3人となるため>

職員	A	B	C
役割	総括・連絡	現場対応	避難誘導

※夜間時間帯は2人体制となるが、状況判断を適切に対応することを日頃から確認し合う。

◎緊急連絡網

- ①警備委託会社等
- ②関係機関緊急連絡先『警察、消防、医療機関、学校等』
- ③施設職員、地区センター委員会委員
- ④施設協会事務局、区役所

自主事業計画書(1)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
古文書でひもとく 江戸の事件簿	一般	45,000	25,000	20,000	36,000	5,000	4,000
	20人						
	1,000円						
初心者ウクレレ教室	一般	100,000	60,000	40,000	50,000	30,000	20,000
	20人						
	2,000円						
背骨コンディショニング	一般	58,000	38,000	20,000	40,000	10,000	8,000
	20人						
	1,000円						
フラワーアレンジメント	一般	100,000	40,000	60,000	30,000	60,000	10,000
	15人						
	4,000円						
楽しいマジック入門	一般	50,000	30,000	20,000	30,000	10,000	10,000
	20人						
	1,000円						
「エクセル入門」	一般	55,000	19,000	36,000	40,000	5,000	10,000
	12人						
	3,000円						
「はじめてのパソコン」	一般	55,000	19,000	36,000	40,000	5,000	10,000
	12人						
	3,000円						
クラフトテープでエコバッグ	一般	40,000	30,000	10,000	20,000	10,000	10,000
	20人						
	500円						
(ボランティアに挑戦!!) わが街ふれあい探訪	一般	90,000	70,000	20,000	40,000	30,000	20,000
	20人						
	1,000円						
サマーコンサート	限定なし	70,000	70,000	0	40,000	0	30,000
	100人						
	無料						
フランスの家庭料理	一般	120,000	60,000	60,000	40,000	60,000	20,000
	20人						
	3,000円						
10施設合同事業 「横浜のにぎわいと街づくり」	一般	42,000	24,000	18,000	0	0	42,000
	40人						
	1,500円						
水彩スケッチ入門	一般	80,000	40,000	40,000	40,000	30,000	10,000
	20人						
	2,000円						
小 計(1)		905,000	525,000	380,000	446,000	255,000	204,000

自主事業計画書(2)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
歴史散策	一般	60,000	50,000	10,000	40,000	10,000	10,000
	20人						
	500円						
港南ｽﾎﾟｰﾂｸﾗﾌﾞ協賛事業 「ウォーキング と健康チェック講座」	一般	70,000	50,000	20,000	30,000	20,000	20,000
	20人						
	1,000円						
映画鑑賞会	限定なし	50,000	50,000	0	40,000	0	10,000
	100人						
	0円						
クリスマスマジックショー &コンサート	限定なし	60,000	60,000	0	40,000	0	20,000
	50人						
	0円						
古典を読む	一般	50,000	20,000	30,000	36,000	4,000	10,000
	30人						
	1,000円						
健康太極拳入門	一般	70,000	50,000	20,000	50,000	10,000	10,000
	20人						
	1,000円						
手話教室	一般	60,000	50,000	10,000	40,000	10,000	10,000
	20人						
	500円						
無添加味噌作り	一般	110,000	38,000	72,000	20,000	80,000	10,000
	24人×2						
	1,500円						
小計(2)		530,000	368,000	162,000	296,000	134,000	100,000
合計(1)+(2)		1,435,000	893,000	542,000	742,000	389,000	304,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

わんぱくサタデー事業計画書

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人員	総経費	収入		支出		
	③一人当たりの参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
おはなしのひろば	未就学児と保護者	60,000	60,000	0	48,000	0	12,000
	10組						
	無料						
カプラ 魔法の積木であそぼう	2歳以上 (未就学児は保護者同伴)	54,000	54,000	0	36,000	6,000	12,000
	20人						
	無料						
緑のカーテンを作ろう	5歳～小学生	9,000	9,000	0	0	5,000	4,000
	20人						
	無料						
たなばたまつり	限定なし	10,000	10,000	0	0	5,000	5,000
	限定なし						
	無料						
お楽しみ人形劇場	限定なし	47,000	47,000	0	40,000	2,000	5,000
	150人						
	無料						
親子粘土教室	5歳～小学生と保護者	24,000	14,000	10,000	10,000	10,000	4,000
	10組						
	1,000円						
子どものアトリエ	5歳～小学生	34,000	24,000	10,000	20,000	10,000	4,000
	20人						
	500円						
親子であそぼー 「びよんびよんクラブ」	1歳6か月 ～4歳児と保護者	62,000	47,000	15,000	50,000	4,000	8,000
	30組						
	500円						
クリスマスケーキを作ろう	小学生	24,000	14,000	10,000	10,000	10,000	4,000
	20人						
	500円						
親子でパン作り	小学生と保護者	31,000	21,000	10,000	20,000	7,000	4,000
	10組						
	1,000円						
	合計	355,000	300,000	55,000	234,000	59,000	62,000

自主事業別計画書(1)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
古文書でひもとく 江戸の事件簿	(目的) 古文書を初めて読む方にも、気軽に親しめ・読めるようになるようにする。 (内容) 江戸時代に起きた事件に関連する古文書を読み、独特のくずし字に親しむとともに、事件とその時代の背景を考える。	4月～6月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初心者ウクレレ教室	(目的) 初歩のコードなどを学び、演奏の楽しさを味わうとともに、地域でのボランティア演奏を目指す。 (内容) 簡単な曲のコード演奏から始め、徐々に様々な曲の演奏ができるよう基礎から学ぶ。	4月～6月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
背骨コンディショニング	(目的) 歪んでいる背骨や仙骨を改善する体操を行い、背骨から出ている神経をけん引し、腰痛や膝痛をやわらげる。 (内容) 緩めの体操、矯正、筋肉トレーニングでゆがみを整える。マットを利用し、ほとんどが横になっての体操を行う。	5月～6月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フラワーアレンジメント	(目的) フラワーアレンジメントの基本を学び、色々な花の個性を生かした表現方法を使って活ける。 (内容) 大小織り交ぜた花を使って、美しい作品を完成させる。	5月～7月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しいマジック入門	(目的) 周りの人をまきこみ、楽しくさせるマジックを身につけて、家庭や職場や地域での人間関係を円滑で豊かなものとする。 (内容) 楽しみながらマジックを覚え、子どもや知人に披露できるようにする	5月～6月 3回

自主事業別計画書(2)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
エクセル入門	<p>(目的) 表作成、データ集計や分析ができるエクセルについて、知っているようで知らなかった様々な編集方法など、もっと活用するスキルを習得する。</p> <p>(内容) 実務に即した事例を基に、効率的な業務を進めるためのエクセルの4大機能(表計算・グラフ・データベース・マクロ)を学ぶ。</p>	<p>6月</p> <p>4回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
はじめてのパソコン	<p>(目的) パソコンを学びたい、使ってみたいと思っている初心者が、基本操作をマスターするとともに、楽しさを知って生活に役立てる。</p> <p>(内容) 初心者がパソコン学習でつまづく、基礎用語やキーボード操作などの初歩的な知識と操作を学ぶ。</p>	<p>6月</p> <p>4回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クラフトテープ でエコバッグ	<p>(目的) 昔からの知恵に触れるとともに、環境に優しいエコロジー素材である再生紙利用のクラフトテープを用いて実用品のバッグを作るとともに、環境負荷についても考える。</p> <p>(内容) 柔軟性があり、切る・割く・接着するなどの加工性が優れたクラフトテープを使って、講師から編み方の指導を受けて様々な模様のバッグを作る。</p>	<p>7月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わが街ふれあい探訪	<p>(目的) 区役所や地域の人と連携し、地域の催しにボランティアで参加する。 地域の人たちと交流の輪を広げる</p> <p>(内容) 地域の催し物に参加するための技を習得する。 また、ボランティアを学ぶ講座に参加する。</p>	<p>7月～12月</p> <p>6回</p>

自主事業別計画書(3)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
サマーコンサート	<p>(目的) 夏休みにコンサートを開催し、利用者同士や地域の方々との絆を深める。</p> <p>(内容) 自主事業から発生したグループの演奏を中心としたコンサートを開催し、利用者の方々と夏のひとときを楽しむ。</p>	<p>8月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フランスの家庭料理	<p>(目的) 家族や友達があっと驚くような西洋の家庭料理に挑戦し、楽しく技術を習得する。</p> <p>(内容) フランスの家庭料理のうち、日常の材料で自宅ですぐ使えるような献立とする。家庭料理に新たなメニューが加わって、食生活を豊かにするような内容にする。</p>	<p>8月～9月</p> <p>4回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
10施設合同事業 「横浜のにぎわいと街づくり」	<p>(目的) 開港とともに港を中心に発展を遂げてきた横浜は、「市民力と創造力により新しい横浜らしさを生み出す都市」を基本構想のキャッチフレーズに横浜がめざす都市の姿を描き実践しています。 この中で、「横浜らしさ」を生み出す5つの柱の1つに【世界の知識と知恵の拠点を目指します】として教育や研究活動の充実を合わせて多様な文化や技術を持つ人の活発な交流に取り組んでいます。 区民の自主的な活動とコミュニケーションの活性化を担う当協会が区内で活動する多くの団体に改めてこうした方針を知ってもらうとともに、横浜が市民とともに作り上げてきた街づくりや賑わいの創出をもう一度感じて、参加していく機会として自主事業を企画する。</p> <p>●内容 横浜の発展を支えてきた産業基盤としての港を中心とした街は、今人々の交流と産業の中心を担う街へと大きく役割を変貌し、はってんしている。 横浜にクラス市民として「横浜らしさの創造に」どうかかわっていただけるのか街づくりの現場に立ち、考えてもらう。</p>	<p>9月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
水彩スケッチ入門	<p>(目的) 野外に出かけることで健康維持や仲間たちとのふれあいなどができ、講座終了後も趣味として継続できる水彩スケッチを企画。描くことをみんなで楽しむ。</p> <p>(内容) 水彩スケッチの基本的画法を講師から教わり、野外でのスケッチを楽しむ。</p>	<p>9月～11月</p> <p>4回</p>

自主事業別計画書(4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
歴史散策	<p>(目的) 昔の人々の足跡を辿って、歩くことでいつもは気づかなかった身近の自然を見つめ、地域を身近な存在として捉える。</p> <p>(内容) 講義を聞いた後、地元に残っている歴史ある自然を求めて散策する。</p>	<p>10月～11月</p> <p>4回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
港南スポーツセンター 協賛事業 『ウォーキングと健康チェック講座』	<p>(目的) 健康ウォーキングの楽しさを知る。仲間を作ってウォーキングが続けられるような場作りも設ける。</p> <p>(内容) 講師から理想的なウォーキングの方法を習う。また、測定器を用いた健康チェックを行う。</p>	<p>11月～12月</p> <p>3回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
映画鑑賞会	<p>(目的) 心温まる物語の映画を観賞し、別世界のひとときを楽しむとともに、家族や友達などの絆を深める。</p> <p>(内容) 皆が感動する映画作品を上映する。</p>	<p>11月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマスマジックショー &コンサート	<p>(目的) 利用者を巻き込んだ手作りのコンサート。クリスマス気分をみんなで味わう。</p> <p>(内容) ショーや楽しんだり、生演奏を聞いたりしながら、有意義なクリスマスのひとときを過ごす。</p>	<p>12月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
古典を読む	<p>(目的) 毎年題目を変えて、古典の奥深い世界をじっくり追求してもらい、より好きになっていただく。</p> <p>(内容) 名作を講師の先生が作った教材と講話で堪能してもらう。</p>	<p>1月～3月</p> <p>6回</p>

自主事業別計画書(5)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康太極拳入門	<p>(目的) 中国の伝統的健康法であり、呼吸器管や足腰を強化し、高齢者の転倒予防にも役立つ太極拳を習得する。</p> <p>(内容) ゆっくりとした動きの太極拳の形を講師から教わり、自宅でもできるようにする。</p>	<p>1月～2月</p> <p>5回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手話教室	<p>(目的) 相手の手話が理解でき、聴覚障害者と手話で日常会話ができる技術の習得を目指す。また、積極的に手話を使って聴覚障害者との交流を図る。</p> <p>(内容) 聴覚障害者の人たちがお互い同士の、また、聞こえる人との個々ののつながりをもつための大事なコミュニケーション手段である手話の習得をめざし、日常生活に必要な基礎的な手話から順次習う。</p>	<p>1月～3月</p> <p>5回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
無添加味噌作り	<p>(目的) 毎年好評で恒例化しつつあるこの講座に、度々参加してもらい味噌作りの基本を習得して、自家製味噌作りの名人になってもらい新たな地域の味を育む。</p> <p>(内容) 地域の味噌作り名人から国産の材料を使って、仕込みから保存方法を教わり6ヶ月後の熟成した味噌を味わう。</p>	<p>2月</p> <p>2回</p>

わんぱくサタデー事業別計画書(1)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おはなしのひろば	<p>(目的) 子育て支援。 幼児と母親の地域での友達作りの場とする。</p> <p>(内容) プレイルームで月1回"金色のポケット"のメンバー2人に依頼し、定期的に本の読み聞かせや紙芝居などを開催。</p>	<p>4月～3月</p> <p>12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
カブラ 魔法の積み木であそぼう	<p>(目的) 単純な形の積み木を積み上げ、思い思いの形を作って楽しむ。 子どもの持つ想像力や柔軟性を引き伸ばす。</p> <p>(内容) 講師が実際に積み木を使って見本を見せ、積み木の面白さを示す。</p>	<p>4月～3月</p> <p>12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
緑のカーテンを作ろう	<p>(目的) 屋外でゴーヤやフーセンカズラなどの緑の葉の種を蒔いたり、緑のカーテンづくりを体験して、自然に親しむ気持ちを育てる。</p> <p>(内容) 中庭を利用し、プランターに種蒔きを行うとともに、ネットを設置して緑のカーテン作る。</p>	<p>6月</p> <p>2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
たなばたまつり	<p>(目的) 家庭で笹を飾ることが少なくなっている中、色々な人たちと一緒に、願い事を短冊に込めて竹に吊るしてもらおう。 日本に古来からある風習を大切にして子どもたちにも受け継いで行ってほしい。</p> <p>(内容) センターで用意した笹と短冊に、自由に願い事を書いてもらい吊るす。</p>	<p>6月</p> <p>2回</p>

わんぱくサタデー事業別計画書(2)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お楽しみ人形劇場	<p>(目的) テレビゲームや携帯ゲーム機などが横行する現代に、老若男女を問わず皆で一緒に、劇団の皆さんが演出してくれる演劇をおおいに楽しんでもらう。</p> <p>(内容) 4団体が各々持ち味の違った題目と演出でみんなを楽しませる。</p>	<p>7月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子粘土教室	<p>(目的) 親子で、工夫しながら、楽しく粘土で小作品を作る。発想を生かしながらオリジナルなデザインを楽しむ。</p> <p>(内容)粘土をこねて作品を作りながら、親子のふれあいを図る。</p>	<p>8月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子どものアトリエ	<p>(目的) 子どもの自由な発想で、絵を描き、描く楽しさを味わう。描かれたオリジナルな葉書は、知人に出して感動を味わってもらおう。</p> <p>(内容) 講師の指導のもと、自由な発想の絵を色々な道具を使って描く。</p>	<p>8月</p> <p>2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子であそぼー 「びよんびよんクラブ」	<p>(目的) 子どもは遊びの中で友達との関わり方など、色々なことを学ぶ。子育てをサポートする講座としたい。</p> <p>(内容) 子どもの遊びを得意とする団体に色々な遊びを指導してもらい、遊びの中にルールを取り入れてマナーも勉強する</p>	<p>10月～11月</p> <p>5回</p>

わんぱくサタデー事業別計画書(3)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>クリスマスケーキ を作ろう</p>	<p>(目的) 子どもの大好きなクリスマスケーキを作る中で、チームワークや安全についての知識を身につける。</p> <p>(内容) クリスマスデコレーションケーキを様々な工夫をしてつくる。作ったものをその場で全員で味わいながら、感想を述べ合う時間もとる。</p>	<p>12月 1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>親子でパン作り</p>	<p>(目的) 親子で協力して美味しいパン作りを体験、習得するとともに、親子のコミュニケーションを図る。</p> <p>(内容) パン生地作りから焼き上がりまでを親子で行う。その後みんなで一緒に一緒にいただき、感想も述べる。</p>	<p>3月 2回</p>

(様式10)
平成25年度

収支予算書

施設名 港南地区センター

収入の部

(単位:千円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	30,842				0	横浜市より
利用料金収入	3,201					
自主事業収入	597				0	
雑入	1,301	0	0	0	0	
印刷代	500				0	
自動販売機手数料	300				0	
その他(預金利子)	1				0	
その他(カラオケ使用料)	300				0	
その他()	200				0	自動販売機電気料他
収入合計	35,941			0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	19,763	0	0	0	0	
給与・賃金	17,445				0	
社会保険料	1,596				0	
通勤手当	601				0	
健康診断費	103				0	
勤労者福祉共済掛金	18				0	
事務費	1,965	0	0	0	0	
旅費	30				0	
消耗品費	860				0	
会議賄い費	20				0	
印刷製本費	50				0	
通信費	270				0	
使用料及び賃借料	0				0	
備品購入費	200				0	
図書購入費	0				0	
施設賠償責任保険	20				0	
職員等研修費	10				0	
振込手数料	0				0	
リース料	445				0	
手数料	50				0	
地域協力費	0				0	
その他(諸費)	10				0	
事業費	1,790	0	0	0	0	
自主事業費	1,435				0	委893 参加費542
わんぱくホリデー	355				0	委300 参加費55
管理費	9,052	0	0	0	0	
光熱水費	5,234	0	0	0	0	
電気料金	2,600				0	
ガス料金	1,600				0	
水道料金	1,034				0	
清掃費	600				0	
修繕費	628				0	
機械警備費	179				0	
設備保全費	2,411	0	0	0	0	
空調衛生設備保守	1,300				0	
消防設備保守	70				0	
電気設備保守	628				0	
害虫駆除清掃保守	38				0	
その他保全費	375				0	
共益費					0	
公租公課	1,100				0	
事務経費	1,204				0	
二一ズ対応費	1,067					
支出合計	35,941	0	0	0	0	

差引	0	0	0	0	0	
----	---	---	---	---	---	--